



# 元素記号 缶バッジ

～第2弾～



<p>同じ年代に見つかった天王星 (Uranus)から命名されました。</p>	<p>プルトニウムにカルシウムを衝突させてつくられた人工元素です。</p>	<p>空気中で3番目に多く、約0.9%含まれています。溶接に使われます。</p>	<p>銀白色の金属。スズとの酸化物は透明で導電性があり、液晶ディスプレイなどに使われます。</p>	<p>人工元素をたくさん発見したアメリカの科学者・シーボーグにちなんで命名されました。</p>
<p>野球の金属バットや、野球場のメタルハイドランプに使われています。</p>	<p>かつてはブリキのおもちゃ、現在では缶詰に使われています。銅と合わせた青銅は、人類が最も古くから使用していた金属のひとつです。</p>	<p>ドイツの「ダルムシュタット」という都市の研究所で生まれました。</p>	<p>骨の結合や、歯のインプラントの材料に使われます。</p>	<p>地殻中の存在量をもっとも少ないレアアースのひとつ。光ファイバーなどに使われます。</p>
<p>やわらかい銀色の金属です。金属ナトリウムは反応性が高く、水に入るとオレンジ色の炎をあげます。</p>	<p>高温や腐食に強く、飛行機のジェットエンジンに使われています。</p>	<p>やわらかい銀白色の金属。金と混ぜたホワイトゴールドはアクセサリとして人気です。</p>	<p>農薬の原料として暮らしを支えています。人体にもごく微量が必要です。</p>	<p>宇宙探査機の原子力電池に使われます。人工的につくられたもので、地球上にはほとんど存在しません。</p>
<p>キュリー夫妻が発見した放射性元素で、ウランの100億倍の放射能を持っています。</p>	<p>二酸化マンガンとして電池の正極に使われています。鉄との合金は線路や橋に使われま</p>	<p>原子核を発見したイギリスの学者「ラザフォード」が名前の由来です。</p>	<p>キュリー夫妻がポロニウムに次いで発見した放射性元素です。ラジウムの放射線に長年さらされ、キュリー夫人は白血病で命を落としました。</p>	<p>日本の化学者・小川正孝が新元素を発見しましたが、認定には至りませんでした。</p>
		<div style="text-align: center;"> <h2>1回 ¥100 (2個入り)</h2> </div>		
<p>この元素が発見された溶液がバラ色だったため、ギリシャ語の「バラ色」から名付けられました。</p>	<p>水の消毒液・カビ取り剤・漂白剤などに含まれています。</p>			